



学校だより 深町小学校
令和元年 12月13日
文責 校長 針尾 泰久

学校教育目標

「豊かな人間性をそなえ、主体的で
確かな実践力をもつ 児童の育成」

3つの花を、大きくさせましょう。



薬物乱用防止教室開催（5年・6年）

～誘われても「ノー」と断る勇気をもちましょう！～

12月2日（月）に薬物乱用防止教室が開催されました。
若松警察署生活安全課少年係の方を講師にお招きしました。

ご存知のように、「薬物乱用」とは、遊び目的や気分・感覚を変えるために、シンナーや覚せい剤などの「薬物（ドラッグ）」を使うことを言います。また、一度でも使うと乱用になります。薬物を使用すると、繰り返し使用したくなる「依存性」と、繰り返し使うことで同じ量では効かなくなっていく「耐性」が現れます。そして、薬物をやめたくても、自分の意思ではコントロールできなくなり、やめられなくなってしまう「薬物依存症」になってしまいます。薬物を使用することで、身体と精神の大切な働きが壊れてしまいます。子どもたちは、「薬物なんて関係ない。」と最初は考えていたようですが、今回の話を通して身近に潜んでいること、一度でも手を出すとやめられなくなること、「ノー」と断る勇気をもつことの大切さを感じ取ったようです。（北九州市HP参考）



みんなの気持ちを一つに

取り組んだ全校縄跳び集会！

12月3日（火）の3校時に運動場にて全校縄跳び集会を開催しました。どのグループも練習の成果を出すことができていました。「1年生から6年生までが協力して最高の記録を出して、思い出に残る縄跳び集会にしよう」というめあてを達成することができました。チーム深町小の団結力が高まりました。



おいもパーティー開催 2年生

12月3日（火）の5校時に、2年生はおいもパーティーを開催しました。三好先生のご協力もいただきながら、焼き芋を作りました。家庭科室には、おいもの甘い匂いが充満。子どもたちも、夏の暑い日にも草取りをするなどして大事に育ててきたお芋。子ども一人一人の思いがお芋一つ一つに込められ、その分、感動もひとしおだったと思います。振り返りの感想では、「一生の思い出に残るお芋パーティになりました！」と。この言葉で、子どもたちの気持ちがよく伝わってきますね。



最後の球技大会 5年生

12月4日（水）に本年度で最後になります球技大会が行われました。子どもたちは約3週間練習に取り組んできました。2校時には最後の練習、そして、3校時には、学級で自分自身の目標を一人一人発表し、大会に向けての気持ちを高めて試合に臨みました。「深町がんばれ！」「流れをもってこ〜い！」などクラス一丸となつての応援や一つのボールを必死に追いかける子どもたちの姿が非常に印象に残りました。5年生のみなさん、本当によく頑張りましたね。

